

管理医師調査票
【管理医師の方がご回答ください】

都道府県		電話番号	
貴施設名			

選択式の設定は、特に指定がない場合は最も該当すると思われる番号1つに○を付けてください。

問1) あなたご自身(貴施設の主たる管理医師、施設長等(以下、管理医師))についてご回答ください。

年齢	歳	老健施設 勤続年数	年	性別	1.男性	2.女性
専門科 (複数回答)	1. 内科(神経・腎臓を除く) 2. 外科(脳神経・整形・形成外科を除く) 3. 脳神経外科 4. 整形外科・形成外科 5. 産婦人科 6. 泌尿器科 7. 老年科 8. リハビリテーション科 9. 神経内科 10. 腎臓内科(人工透析) 11. 精神科 12. 眼科 13. 耳鼻咽喉科 14. 皮膚科 15. 放射線科 16. 総合診療科 17. 緩和ケア科 18. 歯科、口腔外科 19. その他(具体的に:)					
役職	1. オーナー 2. オーナーではないが経営に関与する理事等である 3. いずれでもない					
オンコール体制	1. あり 2. なし					
当直	1. あり 2. なし					

問2) 貴施設の管理医師を補助する医師(以下、補助医師)についてご回答ください。

主な応援体制	1. 特定の医師が応援している 2. 特定ではないが、隣接や関連する病院・診療所の医師が応援している 3. 単独でおこなっている(特定の応援体制は無い)
--------	--

問3) 貴施設が往診をお願いしている診療科についてご回答ください。(該当するもの全てに○)

往診をお願いしている 診療科	1. 内科(神経・腎臓を除く) 2. 外科(脳神経・整形・形成外科を除く) 3. 脳神経外科 4. 整形外科・形成外科 5. 産婦人科 6. 泌尿器科 7. 老年科 8. リハビリテーション科 9. 神経内科 10. 腎臓内科(人工透析) 11. 精神科 12. 眼科 13. 耳鼻咽喉科 14. 皮膚科 15. 放射線科 16. 総合診療科 17. 緩和ケア科 18. 歯科、口腔外科 19. その他(具体的に:)					
-------------------	--	--	--	--	--	--

問4) 医療機関への救急搬送を判断する場合についてご回答ください。

1) 医療機関へ救急搬送の判断をする場合、どのように決めていますか(該当するもの全てに○)	1. 医師の診断結果 2. 看護師の情報による医師の判断 3. 普段の状況をよく知る介護職員、支援相談員等の情報をもとにした医師の判断 4. 家族の希望 5. 看護師の判断 6. 介護職員、支援相談員等の判断 7. その他()
2) 救急搬送を行う場合の理由についてお答えください(該当するもの全てに○)	1. 医師が不在であったため 2. 施設での医療範囲を超えているため 3. それまで対応していた疾患とは別の疾患(感染症等)の治療が必要となったため 4. 救命を優先すべきと考えたため 5. その他()

※救急搬送:ここでは消防の救急車を呼び搬送するケースのほか、自施設の車等で搬送し、緊急受診するケースも含まれます。

問5) 貴施設の医療機関との連携についてご回答ください。

入所判定時	
①	入所判定時に医療機関から診療情報提供を受けていますか 1. 必ず受けている 2. ほぼ受けている 3. あまり受けていない 4. 全く受けていない
②	入手するようにしている医療に関わる情報について、必ず入手する項目を選んでください(該当するもの全てに○) 1. 主病名 2. 副病名 3. 既往歴 4. 投与薬剤・投与内容 5. 薬歴(処方経緯等) 6. 認知症の有無及び程度 7. 食事内容(制限など) 8. 直近のリスクイベント(肺炎等) 9. ACP情報 10. その他(具体的に:)
③	入手するようにしている医療に関わる情報について、可能な限り入手する項目を選んでください(該当するもの全てに○) 1. 主病名 2. 副病名 3. 既往歴 4. 投与薬剤・投与内容 5. 薬歴(処方経緯等) 6. 認知症の有無及び程度 7. 食事内容(制限など) 8. 直近のリスクイベント(肺炎等) 9. ACP情報 10. その他(具体的に:)
④	診療情報提供を受ける際に医療機関から面会・電話等で直接説明を受けていますか 1. 必ず受けている 2. ほぼ受けている 3. あまり受けていない 4. 全く受けていない
⑤	診療情報は、書面により受けていますか 1. 必ず受けている 2. ほぼ受けている 3. あまり受けていない 4. 全く受けていない
⑥	診療情報を受ける為の統一された書式はありますか 1. 統一された書式があり、活用されている 2. 統一された書式があるが、あまり活用されていない 3. 統一された書式はない
⑦	事前に入手していた診療情報と実際の状況が異なる場合、医療機関に確認をしていますか 1. 必ずする 2. ほぼする 3. あまりしない 4. 全くしない
⑧	薬剤状況について医療機関から電話等で直接説明を受けていますか 1. 必ずする 2. ほぼする 3. あまりしない 4. 全くしない
⑨	入所に際し、薬剤の中止・変更の可能性について、医療機関に説明し理解を得るようにしていますか 1. 必ずする 2. ほぼする 3. あまりしない 4. 全くしない 5. 薬剤は変更しない方針
⑩	薬剤を中止・変更する際、中止・変更前に医療機関に説明していますか 1. 必ずする 2. ほぼする 3. あまりしない 4. 全くしない 5. 薬剤は変更しない方針
退所時・退所後	
⑪	退所時に医療機関に提供する医療に関わる情報を選んでください(該当するもの全てに○) 1. 診療情報 2. 看護サマリー 3. 投与薬剤・投与内容 4. 入所期間中の直近のリスクイベント(肺炎等) 5. ACP情報 6. その他(具体的に:)
⑫	診療情報提供をする際に医療機関へ電話等で直接説明をしていますか 1. 必ずする 2. ほぼする 3. あまりしない 4. 全くしない
⑬	診療情報を提供する際、書面による診療情報提供の頻度はどの程度ですか 1. 必ずする 2. ほぼする 3. あまりしない 4. 全くしない
⑭	施設から医療機関へ診療情報を提供する為の統一された書式はありますか 1. 統一された書式があり、活用している 2. 統一された書式があるが、あまり活用していない 3. 統一された書式はない
⑮	薬剤を中止・変更した場合、かかりつけ医へどのように説明していますか 1. 書類と合わせ、医師等が直接面会・電話等にて説明 2. 書類は無く、医師等が直接面会・電話等にて説明 3. 書類のみで説明 4. 特に説明しない 5. その他(具体的に:)

連携の課題	
⑯ 医療機関と連携する上で、どういったことが課題となっていると思いますか	(自由記入)

問 6) 貴施設の地域との連携についてご回答ください。

老健を地域の医療機関に認識してもらうために行っていることはありますか (該当するもの全てに○)	1. 医師会に所属している 2. 日本老年医学会に所属している 3. 地域の医師の集まりに積極的に参加している 4. 地域の医師以外の医療関係者の集まりに積極的に参加している 5. 特にしていない
--	--

問 7) 貴施設の医師(管理医師及び補助医師)の研修参加状況についてご回答ください。

全老健等主催の研修を受講していますか (該当するもの全てに○)	1. 老健管理医師総合診療研修受講 2. 認知症短期集中リハビリテーション研修受講 3. 老人保健施設管理認定医(日本老年医学会) 4. ACP研修受講(外部団体主催) 5. 受講していない
------------------------------------	---

問 8) 貴施設の医師(管理医師及び補助医師)のACP時の対応についてご回答ください。

1) ACP(アドバンス・ケア・プランニング)について、理解していますか	1. 理解している 2. 理解していない
2) どのくらいの入所者に対してACPを実施していますか	1. 必ず実施している(10割) 2. ほとんどの入所者(8割以上)に実施している 3. 半分以上(5割以上)に実施している 4. 半分未満に実施している(2~4割) 5. 1割程度実施している 6. 全く実施していない(0割)
※2)で6. と回答した場合 2-1) ACPを実施しない理由をお答えください(該当するもの全てに○)	1. ACPを行うノウハウがないため 2. ACPを行う時間がないため 3. 看取り期のことなどを話題にすることに抵抗があるため 4. ACPを行う必要がある入所者がいないため 5. その他()
※以下の設問では、2)で1. ~5. を選択した方を対象に伺います。	
3) ACP・看取りに関する話し合いについてはどの時期に行っていますか (該当するもの全てに○)	1. 入所時に行う 2. 状態悪化時に行う 3. 看取り期に行う 4. 本人や家族から求められたときに行う 5. その他()
4) ACP・看取りに関する話し合いは、対象者ごとに、繰り返し行っていますか	1. 繰り返し話し合いを行う人のほうが多い 2. 繰り返し行う人と行わない人が半数程度ずつである 3. 繰り返し行わない人のほうが多い

※看取り期について:ここでは、医師が医学的知見に基づき回復の見込みがないと診断し、近い将来確実に死に至ることが差し迫っている状態にあると判断した場合を言います。

<p>5) 上記話し合いは、どのように行っていますか (主に行う方法1つに○)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 医師が単独でご本人やご家族等と話し合う 2. 医師と多職種がご本人やご家族等と話し合う 3. 医師以外の職員が単独でご本人やご家族等と話し合う 4. 医師以外が多職種でご本人やご家族等と話し合う
<p>※5)で1. と回答した場合 5-1) 医師が単独でご本人と話し合う場合、ご本人と話し合った内容を他の職員と共有していますか (該当するもの全てに○)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 多職種が参加するケースカンファレンスを行い共有する 2. 朝礼や申し送りの際に共有する 3. 話し合いの記録を作成し共有する 4. 共有はせず、話し合いの結果に応じた指示を出す 5. その他()
<p>※5)で2. または4. と回答した場合 5-2) 上記で、多職種で話し合う際の、職種について (該当するもの全てに○)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護職 2. 介護職 3. 支援相談員 4. 介護支援専門員 5. リハビリ職員 6. (管理)栄養士 7. その他()
<p>6) ACP・看取りに関する話し合いの主な内容をお答えください (主に話し合うものとして、該当するもの全てに○)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. ご本人の症状等について 2. ご本人の価値観や目標について 3. ご本人の気がかりについて 4. ご本人の医療・ケアに関する意向(人生の最終段階における医療・ケアの意向を含む) 5. ご本人の療養場所や最期を過ごす場所に関する意向 6. ご本人の意思を推定できる人の確認 7. 療養生活でやりたいこと・会いたい人について 8. 医療・ケアチームとしての方針について 9. その他()
<p>7) 入所前や病院に入院中等に行われたACPIについて、かかりつけ医や主治医等から入手する情報が不十分な場合、どのようにしていますか</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 必ず問い合わせしている 2. 体調が安定しない入所者など一部のケースで問い合わせしている 3. 積極的に問い合わせをすることはない

ご協力ありがとうございました